

みちこだより

(日本共産党・笠岡市議会議員 ひのつ倫子)
自宅〒714-0055 笠岡市生江965 Tel&Fax66-1738 携帯090-2862-4775

2003年10月 No. 14
日本共産党笠岡市議団発行
〒714-0081 笠岡市笠岡5945-
Tel63-6001 Fax62-5753



お届けし
9月議会報告

市政への信頼回復を求めた9月議会

9月17日にはじまり、10月9日に閉会した笠岡市9月定例市議会で、私は25日に個人質問に立ちました。最近私だけでなく、複数の議員からも市長をはじめとした執行部の議会軽視、市民軽視の声が上がっています。議会制民主主義のもとで国会が国民全体を代表しているのと同様に、市民を代表しているのが笠岡市議会です。市議会における市長をはじめとした執行部の答弁は、国会での答弁と同じように責任あるものでなければなりません。また市政上の問題点もきちんと議会に報告することが求められます。

私は笠岡市政の発展のためにも、市政の信頼回復のためにも執行部の一層のご努力が求められている事に触れて質問しました。



も、青少年健全育成団体も津山を視察し、問題ないと言うが、競輪専用の隔離された建物で笠岡とは違う。

1998年全国の場外車券、馬券、船券売り場で未成年者が注意を受けた件数は9万にのぼる。2001、2年とも全国で1万人近くの青少年が補導されている。青少年の健全育成との関わりでどう考えるのか。と質問。

市長は「商行為であり、違法ではない。認可の手順に市長の許可は必要ではない。」と傍観者的で設置容認とも言える答弁。「空き店舗に設置するのだから、従来の場外車券・馬券売り場と比較するのはどうかと思う。」という答弁にいたっては、まじめに物を考えているのかと耳を疑いました。

笠岡市が安心して暮らせる文化的街づくりをすすめるのか、ギャンブル都市の仲間入りをするのかが問われているのです。

また、教育長は「青少年の健全育成上問題が懸念されるが、問題が起きないように、注視する。」と責任逃れの答弁。教育長が、問題が懸念されると考えるなら、具体的行動に表す勇気を持つべきです。そしてマルセン開発に設置をしないよう働きかけるべきだと思います。私は「設置に反対する市民の会」の皆さんと共に設置反対で頑張ります。



老人医療費について

昨年10月より老人医療が改正され、1割負担となった。高額医療費について払い戻されるが、申請用紙は文字も小さく、煩雑だ。通知書発送だけでなく、電話・訪問活動など、きめ細かい対応を。払い戻しがあっても6ヶ月に1度の振込みでは、期間が長いのではないか。島地部で実施しているようにどこでも郵便局の利用ができる様に。と質問。

関係部長から「申請の簡素化は図る。半年の期間を短縮するよう検討する。郵便局利用は条件が整ってから。」との答弁。

私はお年寄りの権利とも言える老人高額医療費の払い戻しが対象者全員100%申請できるように、どこでも受けられるようがんばります。



島の中学校舎統合について

島のある人が「私だけの意見ではない。学校を建てるという約束で漁業権を放棄した。市が約束を守らないなら、もとに戻してほしい。」と言ったが、当然だと思う。約束を反故にするなら、島の人たちが納得のいく説明が求められる。

教育長は、十分話し合っていくことを約束。私は今後とも、見切り発車するのではなく、話し合いを大切にしていこう働きかけます。



就学援助について

文部科学省は9月、不況のもと倒産リストラなどで就学援助を必要とする家庭は5年間で1.5倍に増加と発表。県下でも1.3倍。笠岡市も例外ではない。子供たちが楽しみにしている修学旅行に参加できないと言うことなど起きないように、子供の教育に心を痛める家庭がないように、制度の周知徹底、充実を求めて質問。

これに対し、教育長はきめ細かい対応を約束。私は今後とも、就学援助制度が充実されるよう働きかけるつもりです。

場外車券売り場について

場外車券売り場は、宝くじ売り場のようなものではなく、大型スクリーンに映し出される競輪を見て、終日その場でギャンブルをおこなうというもの。駅に近く、買い物客でにぎわう所に競輪場ができるのと同じ。今以上の交通渋滞、混乱が予想される。同様の施設を持つ福山、松江、高松で、風紀・通行上の問題や渋滞等の問題が出ている。笠岡市民の生活に影響が出ないとは言えない。笠岡市の町づくりとのかかわりでどう考えるのか。

また公的ギャンブルと言ってもばくちに変わりはない。子供たちは直接間接を問わず、ばくちを目にする。全国の競輪を対象に年間250日の開催の予定と聞く。津山のように年中宣伝カーが市内を走ることになる。行政

あしあと

6/24 6月21日報道されたシーサイドモール2階への玉野競輪場外車券売り場設置計画を知り、福山場外馬券売り場視察。子供・市民の生活環境への悪影響を知らされる。

7/1 西部養護学校オープンスクール参加。保護者の教育要求や子育て不安を受け止め努力される姿に学ぶ。

7/2 津山市の場外車券売り場を視察。シーサイドモールとの違いを実感。

7/12 「場外車券売り場設置に反対する市民の会」の結成に参加

7/19 地元夏祭り、ひのつファミリー4人で手話を加えた「世界にひとつだけの花」を歌い、皆さんと楽しみました。



子ども特別のオーケストラ

「ナンバーワンにならなくていいよ♪♪」

7/26 平和行進 笠岡から大門まで炎天下平和を願う心をついに歩いて歩く。

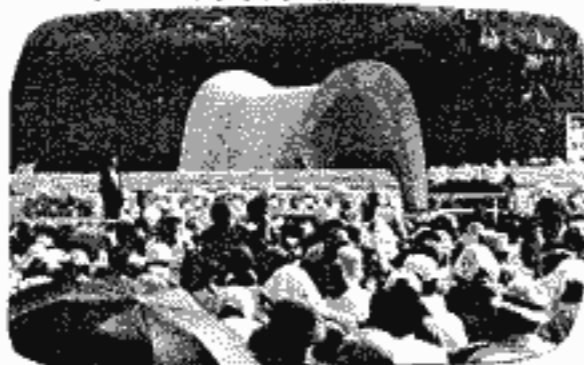
7/31 「場外車券売り場設置に反対する市民の会」の皆さんと共に笠岡市長、マルセン開発、玉野市へ申し入れを行う。

7/31 敬愛園夏祭り 今年のゲストは金浦地区「大黒踊り保存会」の皆さん。入所の方、地域の方と共に盆踊りを楽しみました。

8/2・3 秋田市での日本母親大会に参加。全国のお母さん方と平和・暮らし・子供を守る思いを交流。

8/5 広島での原水禁国際青年交流集会に参加。

8/6 広島原爆追悼式典に参加



「イラッ素兵やめての音とあちこちで耳にしました」

8/14 金浦地区盆踊り 雨で会場はようすな会館となったが、所狭しと盛況だった。関係者の皆さんご苦労様。

8/22 中林よし子衆議院議員と共に笠岡湾干拓を視察。多くの矛盾点を再認識。

8/27 北木島・真鍋島訪問

8/28 飛島訪問

8/30 私学の父母と共に島へ助成金署名を届ける

9/13 金浦中学校運動会 前日の雨が心配だったが1時間遅れで無事開催され、ほっとする。みんなと一緒に「よかったー」

9/20 「設置に反対する」署名のスタート 集会が開かれ、署名活動がはじまる。

競輪場外車券売場設置反対 請願署名スタート集会



「大人がバツをばけりゃ-勝手にすればエエ、あるだけとぼくたちの目の前してしまふ」

9/27 笠岡学園運動会 心配された雨もなく、秋晴れの運動会。選手はみんな元気いっぱい。思わず黄色い声援を送る。

9/27 三愛園ふれあい祭り、家族飛び入りで「世界にひとつだけの花」を歌う。

9/28 地区運動会 年代別リレーで頑張りましたが、転倒。しかし後続選手のがんばりで1位になりました。恥ずかしかったけどうれしかったです。

お世話になりました

- 溝ふたの取替え(生江浜)
- 側溝の破損したふたの修繕(旭丘)
- 水路をふさいでいた雑草の処理(干拓中央町)



- 海水による侵食箇所修繕と防波堤設置(金浦竜宮荘)
- 排水溝底上げ(生江浜)
- 排水溝補修(生江浜)
- 見通しの悪い交差点の雑草処理(干拓平成町)
- 市道急傾斜の危険防止(大河)
- 市道カーブの法面応急修繕(大河)
- ガードレール危険部位の取替え(金浦)
- 道路面の補修(金浦)
- 生活相談での親切な対応
- 墓地内通路の崩れによる土砂の除去(金浦西)
- 生江浜工事、重機操作ミス事後処理

10/3・4 千葉市での「自治体研究全国大会」に参加。神戸大学二宮教授、全国の暮らしを守る自治体のお話に触れ、学習を深めました。

10/13 すすめる会の皆さんと共に私学助成の街頭宣伝を行いました。

行ってきました

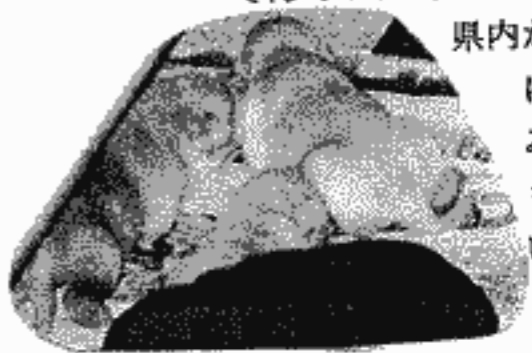
高島 8月11日 白石 8月19日
北木島 8月27日 真鍋島 8月27日
飛島 8月28日

「みちこだより」をお届けし、島の人達の「こえ」をお聞きしました。暖かい人情がいつも心にしみみます。

トピックス

関係者の皆さん
ありがとうございます
ました!!

7月15日我が家のラブラドルに9匹の子犬誕生！うれしくもてんやわんやの2ヶ月でした。



県内から、遠くは呉市へとみんな、もらわれていきました。

夫のひとこと

3年半の間、精いっぱい頑張っている妻の姿を見て、拍手を送りたい。今後も妻をかげながら支え、2人三脚でがんばって行こうと思います。

よろしくご支援、ご指導お願い致します。
山陽高校 教諭 ひのつ 周明
(旧姓 林 周明)